

令和8年3月吉日
駒の学び舎
世田谷区立駒沢中学校
校長職務代理者
副校長 吉森 祐司

令和8年度に向けた改善方策について

学校関係者評価委員会からの報告から、来年度に向けて以下の内容を重点にあげて改善してまいります。

- 1 生徒自らが学校での過ごし方やルールについて考える機会の創出
 - (1) 生徒会活動等を活用し、生徒が学校生活に対して課題意識を持てるようにする。
 - (2) 教育活動全般を通じた道徳教育を実施し、人権意識の育成を図る。
 - (3) 年3回の調査、授業等に加え日常的な指導を重ね、『いじめは絶対に許さない』との指導を徹底する。
 - (4) キャリア・パスポート等、キャリア教育を推進し、自律した生き方を目指す態度を育成する。

- 2 家庭学習・課題に対して、生徒自身が自主的・積極的に取り組める指導
 - (1) Qubena（デジタル学習教材）の活用を推進する。
 - (2) N I Eや図書館利用を推進し言語環境を整え、学びへの意欲向上を図る。
 - (3) 基礎・基本と探究学習をバランスよく取り入れた授業を展開する。
 - (4) 単元内自由進捗学習の内容を行う。

- 3 学校公開など利用し保護者が普段の授業の様子を知る機会が持てる広報
 - (1) 学校だよりや、学校HPの媒体を活用し、学校の取組を広報する。
 - (2) 学び舎における活動などを通じて、小学校の児童、保護者に広報する。